



創立76周年へ 新たなる一步

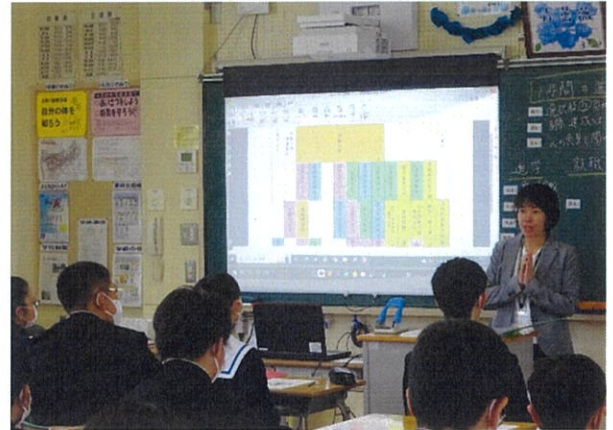
# 刈谷南中学校新聞

第407号 令和5年5月10日  
刈谷市立刈谷南中学校  
刈谷市住吉町2丁目1番地  
電話0566-21-0025

校長 葉山靖彦

## 「新風」の中、未来に向けて ～ 授業参観 ～

令和5年度も1か月が過ぎました。校庭のケヤキ並木には、初々しい緑の葉が力強い濃い緑色の葉に成長してきました。学校内でも、緊張感で満ちていた教室からも、笑い声や元気な声が聞こえ、子どもたちの表情にも柔らかさを感じるようになりました。朝、校門に立っていると、「おはようございます」と元気な声で挨拶をしてくれる1年生の新しいブレザーの制服姿もやっと見慣れてきました。2・3年生の校舎では、真剣な表情の授業中と友達と談笑する放課の廊下、しっかり時間ごとのけじめをつけた姿が見られ、さすがは上級生だと感じる日々です。



そんな中、4月25日(火)に授業参観を実施しました。コロナによる制限も幾分緩和され、昨年よりも多くの方が参観してくださいました。3年生では、進路に関する授業が行われ、進学や就職、自分の将来に想いを巡らせました。上級学校への進学にあたっては、昨年度から変わった入試制度をはじめ、これから1年間の見通しを考えました。5月のGWが終わるとすぐに中間テストになります。3年生にとって自分の未来を切り開くための第一歩です。新学年の授業が始まって間もない状況ですが、これまで学んできたことをしっかり確認し、力を出し切ってほしいと思います。

## 刈谷市長杯大会

4月15～23日に刈谷市長杯大会が開催されました。4月15日(土)はあいにくの雨に見舞われましたが、予定変更や悪いコンディションの中、カー杯のプレイや応援の姿を見せてくれました。声を出しての応援もできるようになったこの大会では、試合に出ている選手だけではなく、チームの力も大きな支えになっていました。仲間の応援で最後まで集中してやり切れたり、応援の力で勢いのある試合ができたり、声を掛け合いミスを少なく試合を運んだりする姿が見られました。



また、選手激励会で「逆境になったときこそ、そのチーム・選手の力が試される」と話したように、今回の大会の中で、逆境に追い込まれながらも踏ん張っている姿もたくさんありました。点差がついても最後まであきらめずに声を出し続けて戦ったチーム、何度もピンチを迎えながらみんなで守り抜いたチーム、追いついては離されながら最後の最後に同点に追いついたチーム、等々。結果だけではなく、たくさんの貴重な経験のできた大会だったのではないのでしょうか。そして、仲間の大切さやありがたさ、人と人のつながりから生まれる大きな力も体感できた大会になったと思います。



# 光り輝く刈南中生

4月15日、16日、22日、23日に市長杯大会が行われました。本校の生徒は、どの会場でも光り輝く姿を見せていました。また、夏の選手権大会に向けて、多くのチームが課題を見つけることができました。3年生は、今回の経験を生かして、あと2か月後に迫った夏の選手権大会に立ち向かってほしいと思います。最後の夏、栄冠を目指して、今後の練習に励んでいくことを期待しています。

## ＜市長杯大会の結果＞

種目	性	順位	種目	性	順位	種目	性	順位
野球	男	5・6位	弓道	男	なし	剣道	男	3位
ソフトボール	女	3位		女	なし		女	準優勝
サッカー	男	準優勝	陸上	男	準優勝			
ソフトテニス	男	5位		女	3位			
バレーボール	男	5・6位	＜個人＞ 陸上1位 小林 祐満 (800m) 近藤恒志郎 (走高跳) 寺田 小夏 (走高跳) 伊澤 環歌 (走幅跳)					
	女	5・6位						
バスケットボール	男	3位						
	女	3位						
卓球	男	4位						
	女	6位						

※水泳は6月10（土）刈谷東中にて実施



## ◇部長の言葉～報告会より◇

**ソフトテニス部** 部長 大岩 美沙  
 私たちは、準優勝という結果でした。目標だった優勝には惜しくも届きませんでした。この大会を通して、相手に連続で点を取られると落ち込んで、気持ちで負けてしまい、声が出ず焦ってプレーしてしまうことが反省点です。また、技術面でもレシーブミスやアウトが多かったと感じました。この反省を生かして次の大会に向けて練習に励みたいと思います。



**サッカー部** 部長 渡邊 可士和  
 僕たちサッカー部は準優勝という結果でした。決勝戦で、延長戦の少ない時間に追いつくことができるなど成長できた部分がある一方、ディフェンスの強度、簡単なミス、PK など課題が見つかりました。そして、大会後ミーティングを行い、「強いチーム」になるため、生活面から見直していくことを再確認しました。優勝はできませんでしたが、多くの課題を知ることができた価値ある大会になりました。





### ソフトボール部

部長 石田 陽菜

私たちの課題は、一人一人が送球する場所を分かっていなかったことと、取れるアウトを取り切れなかったことです。下がった雰囲気を変えることができなかつたことも課題の一つです。これからは、チーム内での会話を増やし、声をかけ合って確実にアウトを取れるように練習していきます。選手権大会では、この経験を生かしてがんばります。応援ありがとうございました。



### 男子バスケットボール部

部長 多神田 裕大

男子バスケットボール部の結果は3位という結果でした。新人戦大会で負けた雁が音中学校に、また負けてしまいリベンジを果たせず、悔しい結果で終わってしまいました。ですが、点差を見ると20点以上あったのが、10点台に詰めることができました。また、試合中に自分たちのペースをつくることもでき、よいところを出していました。最後の選手権大会でさらに高めるために、約2か月間がんばっていきたいです。



### 女子陸上部

部長 柘植 心希

総合優勝をとるために何をすべきか考えてみました。まず改善点は、みんなが練習から本気でやることです。例えば、ジョグで走るときは、決められたタイムよりも少しタイムを上げるなど、少しずつみんなの意識を変える必要があると感じました。そして、継続したいことは、雰囲気づくりです。「みんな」という言葉をキーワードに部活をつくり上げ、改善点やプラスなところを意識して選手権大会に挑みたいと思います。



### 野球部

部長 辻 和真

この大会でよかった点が2つあります。1つ目は、大会まで練習してきた右打ちです。この練習の成果を出すことができ、打って点を取ることができました。2つ目は、目標にしていた全員が一つになって野球ができたことです。点を取られても雰囲気を下げず、一人もエラーをせずに試合できました。チャンスで一本を生み出す勝負強さを最後の大会までに身に付けられるようにがんばります。



## ◀授業参観・PTA総会▶ 4月25日 (火)



【1年数学】



【1年社会】



【2年道徳】



【2年道徳】



【3年学活】



【10・11・12組学活】

多くの保護者の皆様に、授業参観とPTA総会に参加していただき、ありがとうございました。前年度PTA会長の伊藤大輔様より、昨年度の活動への協力に対する感謝の言葉が述べられました。その後、今年度のPTA役員が承認され、新会長の木村浩毅様より、挨拶がありました。PTA役員、PTAの皆様、1年間どうぞよろしくお願ひします。

### 今年度のPTA活動テーマ

夢に向かって 明るく生きる子どもを育てよう

～親子で触れ合い、考え、未来を拓くPTA活動を進めよう～



【PTA総会】

## ◀5・6月の行事▶

5月9日(火) 教育相談～12日まで  
 11日(木) 体力テスト  
 15日(月) 中間テスト1日目  
 学校運営協議会  
 16日(火) 中間テスト2日目 学校集会  
 18日(火) 観劇会  
 3年全国学力テスト「話すこと」  
 21日(日)～23日(火) 修学旅行

6月2日(金) 心を磨く行事(1年)  
 習熟度テスト(3年)  
 9日(金) 部活動参観  
 10日(土) 市長杯大会(水泳の部)  
 13日(火) 特推協合同運動会  
 15日(木) 刈教研一斉授業研修会  
 3時間授業・給食なし  
 16日(金) 進路説明会  
 21日(水)～23(金) 期末テスト  
 30日(金) 進路説明会